

令和2年度に向けた我が園の教育ビジョン

作成年月日：2019年12月10日

伊丹市立このいけ幼稚園

(学級数 2学級、園児数 52人)

1 本年度の取組状況（11月末現在）

- (1) 主体性を育む良質であたたかな保育の提供
 - ① 主体性の育みを重視した保育計画
 - ② 子ども一人ひとりの特性に応じて創意工夫された保育内容
 - ③ 確かな学びや育ちを目指した質の高い保育活動
 - ④ 子どもに愛情深くかかわる保育指導
 - ⑤ 園内研究会（学期1回以上）実施による保育改善
- (2) 子育ての支援活動
 - ① 教育時間終了後の教育活動「にこにこタイム」（年間5回）を実施
 - ② 2～4歳未就園児と園児の交流「幼稚園で遊ぼう会」（年間3回）を実施
 - ③ 教育時間終了後に親子であそぶ「わくわく園庭開放」（年間19回）を実施
- (3) 小中学校との交流
 - ① 小学校との交流活動（1年生、2年生、5年生と園児）
6月ヤゴ取り、11月ふれあい活動、2月給食交流等
 - ② 中学校との交流活動
3年生美術作品「おもちゃ」を通して
- (4) 兵庫県人権教育研究大会阪神地区大会の実践発表
 - ① 『子どもの自己肯定感や相手を思いやる心を育む』について保育実践を報告し、「認め合う仲間関係づくり」や「幼児がありのままの自分を安心して出せる場づくり」等の視点で参加者と協議を行い学び合った。

2 めざす幼稚園像

- (1) やりたいことが実現できる遊びの園
- (2) 豊かな体験や様々な感動と出合える園
- (3) 友達がいっぱいしてくれる集い合いの園
- (4) 保護者の仲間づくりができる園

3 めざす子ども像

【教育目標】豊かな心をもって、生き生きと遊ぶ子どもの育成

- (1) 何事にも一生懸命取り組み、力を出し切って『やりぬく子』
- (2) 自分を大切に、友達や命あるものに思いやりをもった『やさしい子』
- (3) 自分の考えをもって行動し、友達と協同して遊びを『創り出す子』

4 めざす教師像

- (1) 教育に対する情熱や使命感と責任感をもち、積極的に子どもに関わっていく教師
- (2) 教育課題をもち、その解決に努めるとともに、自己の意識改革を図る教師
- (3) 子どもや保護者と真摯に向き合う教師
- (4) 保護者や地域住民の信頼に応えられる教師
- (5) 研究や研修、修養に積極的に取り組む教師

5 我が園の特色

- (1) 教育計画に添った豊かな環境の構成と、きめ細やかで愛情あふれる指導により、子

- ども一人ひとりの学びが確実なものとなる保育実践を行っている。
- (2) 教職員のチームワークの良さをいかしながら、幼稚園教育要領に基づく保育活動を着実に実践し、さらなる進歩向上にひたむきに努めている。
 - (3) 子どもの豊かな感性と自然を愛する心の育みをめざし、植物等を大いに取り入れた保育と園内の自然環境の整備に積極的に取り組んでいる。
 - (4) 家庭や地域、小学校との連携が図りやすく、協力体制があり、子どもの育ちを組織的に支えていくことができる。

6 我が園の研究概要

(1) 研究主題

「主体的な遊びがうまれる環境づくり」
～ 人的・物的環境のあり方について ～

(2) 研究内容・方法

幼児の主体的な遊びがうまれる環境づくりをめざし、人的・物的環境（環境構成や教師の援助）のあり方を改善するため、定期的な研究保育と事後協議、保育指導計画の改善等を進めている。

7 学力向上に向けた取組

- (1) 基本的な生活習慣の自立と定着を図る。
- (2) 自尊感情と思いやりの心を育む。
- (3) 体を動かし、いきいきと遊び込む意欲や態度を育む。
- (4) 読書習慣を育むとともに、ことばの力や感性、想像力を育成する。
- (5) 夢と希望を育む。

8 教職員の勤務時間の適正化に向けた取組

- (1) 紙面回覧等による協議を積極的に取り入れ、職員会議の実施回数を減らす。
- (2) 定時退勤日（週1回）の確実な実施と、有給休暇取得（年5日以上）促進に努める。
- (3) 「時間管理のできる教職員」を各々が意識して園務にあたる。
- (4) 園務を見直して潔く精選し、電子化、合理化、スリム化を図る。

9 今後に向けて

- (1) 令和2年度開始となる3歳児保育や預かり保育に向け、教育課程の編成（案）に取り組む。
- (2) 子どもの主体性を育む保育をめざし、保育活動や行事のあり方の固定的な観念を取り払い、さらに創意工夫された保育に挑戦する。
- (3) 自ら専門性を磨く研修や研究に取り組む向上心と、子どもを愛しともに育ち合おうとする教職への情熱をもった「学びあいの組織体」を育む。

伊丹市立こうのいけ幼稚園 園長 細川 照美

我が園のHPのアドレスは・・・<http://www.k-kono.itami.ed.jp/>